

1 エネルギーのムダを無くす

消費資源CUT

成形機の省エネ化

生産量UP

付加価値UP

バレル温調の熱がホッパ下ブロックへ逃げている事をご存知ですか？
バレルを斬って!？効果的に断熱できます。

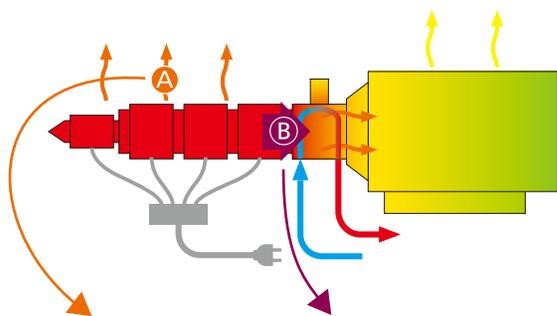
断熱バレル

概要

バレル（加熱シリンダ）には、ホッパ下ブロックという鋼材が直接繋がっており、金属同士の接続のため、効率よく熱が伝わり放熱してしまいます。この接続部にジルコニア製の断熱センタリングを挟んで固定する事で、放熱を防ぎます。

従来

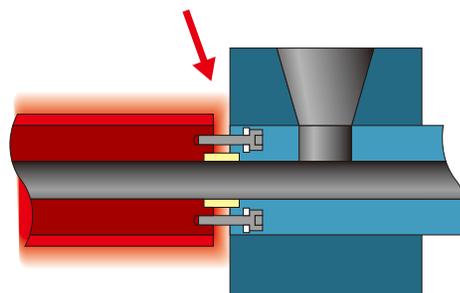
実は、熱漏れが原因で電力が消費されている。



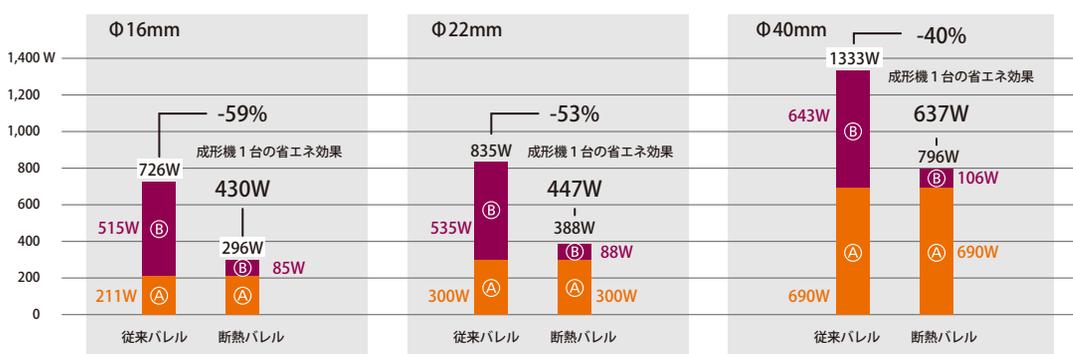
A 30% → 70% B

断熱バレル

バレルからホッパ下へ熱を逃がさない。



小さな隙間が生む、大きな省エネ効果。



特長

- ・断熱する事で、昇温に使われていたエネルギー浪費を低減
- ・放熱が抑えられるため、作業環境への負荷も軽減（空調コスト削減）
- ・バレル全長は変わらず、スクリュヤノズルは従来そのまま使用可能

